



1 学期終業式 校長式辞

今日が1学期最後の日になります。

皆さん、4月8日の始業式から今日まで、約4か月本当によく頑張ってきました。

日々の授業、臨地実習、掃除、生徒会や専門委員会の活動、部活動、そして様々な行事に、あいさつ。中村女子高等学校が、日一日と良くなっていると実感する一学期でした。

さて、今皆さんにマイクが向けられ、この1学期間何を一番頑張りましたかと尋ねられたら、何と答えますか。さらに、なぜですかと問われたら、どのように答えますか。明確に答えられる何かがあることが大事です。

今から話す内容は、中世ヨーロッパを舞台にしたものを、現代の山口市バージョンにアレンジしています。

本市、山口市は皆さん知っての通り、N. Y. T. ニューヨークタイムズ紙が発表した「2024年に行くべき52か所」の第3位に選ばれました。

インバウンド人口を増やす絶好の機会ですが、残念ながら現在瑠璃光寺五重塔は改修中です。

海外から来たある観光客が、その作業に雇われ、働いている3人に「あなたは、何をしているのですか。」と尋ねました。

一人目は、「見ればわかるだろう、親方の指示で屋根を葺き替えているところさ、こんな蒸し暑い中、やってられないよ。」と厳しい顔で答えました。

二人目は、「檜の皮を重ねて、屋根を修復しているのさ、大変な仕事だけど、金がいいからしているのさ。」と答えました。

三人目は、「屋根をやり替えて、より美しくして、後世にレガシー、歴史遺産として引き継ぐのさ、国宝の修繕に携われて光栄だよ。」と笑顔で答えました。

3人は仕事内容も同じ、賃金も一緒、異なることは目的意識、志だけです。

3人のこれからの人生、誰が最も幸せで、充実した人生を送ると思いますか。

皆さんは、ここ中村女子高校で同じように生活していますが、目的意識、志は異なっていることでしょうか。幸せになるため、充実した人生のために、高い目的意識、志を持ち、誠実に生活することが鍵となります。

ここで最初の問いを思い出し、1学期を振り返ってみましょう。

明日から夏休み、自分の時間や家族と過ごす時間が増えます。日頃したくてできなかったことをしたり、家族のためにお手伝いをしたりしましょう。

また、健康や安全に気をつけ、計画的に学習し、規則正しい生活を心がけ、充実した休みにしてください。

夏休みが明け、2学期の始業式には、より一層立派に成長した皆さんに会えることを楽しみにしています。

8月 主な行事

日	曜	内 容
3	土	福祉科三和児童館夏祭り
19	月	進学夏季課外授業 ~22 (木)
23	金	2学期始業式
24	土	第2回オープンスクール
26	月	1・2年基礎学力診断テスト

降れば土砂降りのような梅雨でしたが、7月22日に梅雨明け宣言が出されました。そうすると、今度は焼かれるような猛暑がやって来ます。暑いとそれだけで、何事に対してもやる気をそがれる感じがしますが、長期休みはまとまった時間がとれるので、生徒たちには、計画的に有意義に過ごしてほしいと思います。

家庭で過ごす時間が長くなる分、子どもたちの様子はしっかり見守ってください。

第1回オープンスクール

7月20日(土)第1回目のオープンスクールを午前、午後の2回に分けて実施しました。男子生徒を含む約300名の中学生と保護者の参加がありました。午前、午後の各回において、希望する2つの学科を体験しました。中学生は、学科の説明や卒業後の進路に関する説明に興味深く真剣に聞いていました。体験活動も各学科の高校生が、ボランティアで親切丁寧にガイドやアシストして、中学生は嬉しそうに学んでいました。

中学生には中村女子高等学校の魅力が十分伝わったことと思いますし、進路選択において貴重な経験になったことと思います。下にその一部を紹介します。



いい本は人生を豊かにしてくれる

今年度の芥川賞と直木賞が発表されました。下の作品は、少し前の直木賞作品です。賞に選ばれるだけあり、大変興味深い内容です。人生の悲哀であり、不条理であり受け入れがたいことが人生には起きますが、本を読み疑似体験をしておくことは人生の参考になります。



『心淋し川』 西條奈加 著 集英社

心を裏と読ませるタイトルが暗示していますが、人生の裏面に焦点を当てた内容だと思いました。心浮き立つ楽しい内容ではないですが、世の中にそういったことはよくある話だと思える内容を捉えて、心の内が上手に描写されています。6つの話が出てきますが、一つの場所に住む住人に関することでつながり大きな本流となっています。人生を考えさせられます。

チャレンジ目標：時を守り 場を清め 礼を正す